

CO2 濃度測定器ってなに？

すみれ組1月

CO2濃度測定器がクラスに設置され、子どもたちが「これなに？」と興味をもっていました。

「まんなかの数字が動いてる」「緑とか赤とかがある。これきっと赤危険なんだよ」と子どもたちがじっくり観察して考えていました。

クラスのおあつまりで「お部屋の中に目に見えないCO2っていうのがたくさんあると、お部屋の空気を入れ替えた方がいいですよ。っていうのが、数字や色でわかる機械なんだよ」と紹介すると、「換気した方がいいってこと？」「さっき近くでちょっと見てたら、黄色くなったからあんまり近くにいない方がいいのかも」などなど、子供たちなりにコロナ禍の中で得た情報を日々の生活の中で、考えたり、感じたりしているようでした。

子どもたちにも見てわかりやすい環境を整えることで、自分たちでも感じたり、考えたりしながら感染対策の意識を大切にしていきたいです。

